

令和元年度

ご近所ふれあいサロン交流会を行いました

～各サロンの工夫点を情報交換～



今年度は9月24日（火）宇部市総合福祉会館にてサロン交流会を開催し、サロン実施者や校区社協会長、福祉委員、関係機関より全63名の参加がありました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

当日、本会からは、講師紹介や貸出物品などの具体例を示した「プログラム啓発チラシ」を紹介しました。

活動紹介や情報交換の様子を以下にご紹介します。サロンのことはなんでも本会にお問い合わせください。

【活動紹介】

実際にサロン活動を行なわれている団体から、サロンの運営方法等を発表していただきました。

サロン名：ゆうゆうひらきファイブ
（上宇部校区）

開所月日：平成29年7月18日

開催日：毎週水曜日 14時～16時 他

開催場所：空き家（代表者所有）

主な活動内容：コーラス、茶話会、朝市



今回発表された上宇部校区のゆうゆうひらきファイブは、朝市を始めて、近所の人と接する機会が増えたことをきっかけに、サロン活動をスタートされました。

サロン活動のメインとして楽しまれているコーラスは、地域の行事でも披露されており、サロン活動を広く知ってもらう機会となっています。

サロンに参加することが難しい方への対応として、サロン活動とは別に「有償助け合い活動」団体を立ち上げられ、地域全体で支え合い活動を行われています。



当日はコーラスのお披露目もありました。



開所のきっかけとなった朝市。

今も毎月7のつく日に開催中です。



【交流会】

交流会での内容の一部を紹介します。各サロンの活動の参考になれば幸いです。

<参加者を増やすために行っている工夫点>

呼びかける方法	
<ul style="list-style-type: none"> ・回覧板で知らせる ・月1回独居者の訪問の時に声掛け ・2カ月に1回、高齢者宅の訪問の時に声掛け ・口コミ（上から目線は×） ・来てない人に電話する ・連休等で不規則な開催日の際にはその日に電話する ・迎えに行きつれて帰るところまでする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ラインなどで参加を募る ・男性は無理にでも連れてでる ・サロンのチラシを作成して班回覧してもらっている ・周知の場があれば、周知している。たまに、「こんなのあるんだ」と来てくれる事もある ・ひきこもりのある方には、前日と当日朝声をかけ、時間になったら迎えに行く
内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・食事会 ・サロン不参加の会員に向けた大きな会（ミニゲーム大会等） ・人気のイベントを、目先を変えて複数回行う（ミニボーリング大会、輪投げ、カラオケ） ・未使用の不用品のオークションの開催 ・サロンで悪口は言わないようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・遺言、終活、エンディングノートは興味を持っている人が多い ・健康や認知症を学ぶ会など関心のある内容を考える ・旅行 ・季節毎、誕生日などでイベントを行う ・誕生月にささやかなプレゼント

<運営の工夫点>

<ul style="list-style-type: none"> ・班を構成し、交代でやることを考える ・顔はわかるが名前を覚えられないため、毎回名札を書いてもらっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・体力測定の記録を残す ・地域の方の特技（園芸、手芸など）のノウハウを聞く講座を開く
---	---

<動けなくなってきた人への支援方法の工夫点>

<ul style="list-style-type: none"> ・福祉委員が送迎（サポートする態勢） 	<ul style="list-style-type: none"> ・声かけてみんなに来てもらう
--	--